

こすど地区公民館報

発行/編集 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
E-mail kosudo.co@city.niigata.lg.jp

・ホームページ
・Facebookの情報も随時更新中

2021年夏休み 小須戸地区で行われた こども事業報告

● チャレンジ！あきは探検隊 2021



8月7日(土)新潟地区公民館が「特色ある区づくり事業」の一環で、「小須戸の町屋探検&風を作ってみよう」という事業を町屋ギャラリー薩摩屋で行いました。参加者は小学4～6年生で11名でした。
「鼻隠し」や採光や雪を落とすための「ナカニワ」をはじめとした、小須戸の特徴的な町屋の意匠の見学を通して地域の文化・歴史を学びました。
手づくりの凧の制作では、ものづくりへの関心やいくつもの工程を経て完成させることで、参加した子どもたちから達成感を味わってもらいました。

● 小須戸コミュニティ協会の居場所「サードプレイス」



8月22日(日)小須戸まちづくりセンターを会場に中学生対象の子どもの居場所「サードプレイス」が開催されました。コミュニティスタッフが慎重なコロナ対策を取って見守る中で、参加した中学生は2階3階の各コーナーで、勉強やおしゃべりをしたり、卓球・スカットボール・ワークシヨップ参加など思い思いに過ごしていました。また、同時開催のまちセンスタッフによるミニ縁日は夏休みの思い出になったことと思います。次回は2月開催の予定です。

● 夏に負けない！スポーツ体験



黄色いポイントを狙ってディスクを投げる参加者

8月5日(木)に、連日「熱中症警戒アラート」が発令される程の猛暑のため、小学校体育館から小須戸ひまわりクラブの教室に急ぎよ会場を変更して、カーリンコンを楽しみました。

● やってみよう科学実験



完成した静電気モーターの写真



塩ビパイプを一生懸命こすって静電気を発生させます



電極に近づけるとカップがくると回転しました

8月25日(水)と26日(木)の両日に小須戸まちづくりセンターと小須戸地区ふれあい会館で新潟薬科大学学生ボランティアの協力で「やってみよう科学実験」を実施しました。
今年の実験テーマ「静電気」でモーターを回してみよう」では、はじめに大きいプラカップにアルミ箔の帯をはり、続いて、カップの底に画びょうで回転部分を作り、最後に、小さいプラカップにアルミ箔とクリップで電極を作りました。完成後、紙でこすった塩ビパイプを電極に近づけることでプラカップが回転し、静電気の流れを目で見ることができました。

● こども考古学教室



8月10日(火)、新潟県埋蔵文化財センターにおいて、いにしへのロマンあふれる館内の展示物の見学をした後、縄や竹串で土器に文様を付けて個性あふれる土器を制作しました。制作した土器は、それぞれ家庭に持ち帰り、1週間乾燥させた後、自宅のオーブンレンジで焼成させました。

小須戸今昔展 vol.4 「灯籠押合い祭り」

(協力:小須戸コミュニティ協議会 小須戸アーカイブS)



①大正末期

小須戸諏訪神社の沿革には「祭礼も灯籠押合いの起源は本町の宮宗、吉田宇平次により寛永年間から行事として始められる」と記されている。灯籠は人形浄瑠璃の舞台の形や飾りつけ、鳴り物などの様式を受け継いでいる。



②昭和60年(1985年)

町並みは変わったが、勇ましい人形を飾り、若者が灯籠を担いで町じゅう回る祭りの伝統はそのまま。



③平成28年(2016年)

少子高齢化の波を受け止め、コロナ禍を乗り越え、灯籠押合いの伝統を何とかして若者に受け継いでほしい。

小須戸今昔展の写真はYouTubeでも視聴できます。右の2次元バーコードよりお楽しみください。



テル・ワイン等がある事を初めて知りました。最後にコロナが早く終わる事を祈っています。

梅雨もあけ、家庭菜園のカボチャ、トマト、ナスなど日焼けをし痛みが出る程の暑さが続いておりすが、皆様には健康に気を付けて頂きたいと思ひます。六月の初めに、結婚式に出席するため、家内と共に名古屋へ行ってきました。新潟空港の駐車場は車も少なく、空港内の人もまばら、午前10時頃の出発でしたが、他の三便はすべて欠航。名古屋の便は往復とも九十人乗りで二十名程度と、報道で聞いていたとおり約二十パーセントで済みました。コロナは業種によりものすごく影響を受けている事を感じました。若い二人が考えた結婚式は、テーブルの上をアクリル板で仕切り、飲み物・食事の時以外はマスク着用。ノンアルコールのビール・カクテルで済ませました。



佐藤達由さん(小須戸)

すまじいこと

編集委員の つぶやき

今年も全国各地で豪雨・土砂災害が頻発している。地球温暖化の影響か。もはや天災ではなく人災ではないか。自分の生活を見直し、小さなエコ活動から始めてみませんか (M)

公民館事業紹介

ペットと防災

災害時、あなたとペットは大丈夫？ 自助・共助・公助とは？ 同行避難って何？ 誰でも避難の疑似体験

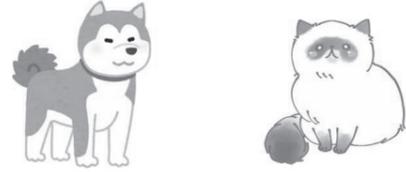


Table with event details: Date (Oct 31), Venue (Mitsumichi Hall), Instructor (Animal Care Specialist), Audience (All ages), Fee (Free), etc.

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、今後 中止・延期もあります 当日、風邪症状(37.5度以上の熱・せき)のある人は参加できません

区健康福祉課からのお知らせ

フレイルチェック 参加無料 受けてみませんか? 元気を確かめて、日常生活を見直すきっかけとしたいと思っています。

イメージ図: フレイルとは? 虚弱を意味する言葉で、加齢により心身の活力が低下した状態のことです。 どうなことをするの? 握力や筋肉量、滑舌などについて機器を使って計測したり、ご自身の体や生活などについてチェックします。

【開催日】10月4日(月) ※事前申込みが必要です。 【対象】65歳以上の方 【時間】午前10時から2時間程度 【会場】小須戸まちづくりセンター 3階ホール(秋葉区小須戸120番地1) 【定員】先着30名 【持ち物など】動きやすい服装、運動靴、水分補給用の飲み物 【お申込み受付期間】9月7日(火)~9月27日(月)

公民館・健康福祉課共催 事業予告 加齢による「虚弱」の予防を学ぶ 「健康教室」(テーマ:フレイル予防)

小須戸地区図書室 新刊案内 【一般書】 『なぜ秀吉は』 門井慶喜 / 著 (毎日新聞出版) 『雷神』 道尾秀介 / 著 (新潮社) 『岸恵子自伝-卵を割らなければ、オムレツは食べられない-』 岸恵子 / 著 (岩波書店) 『終活の準備はお済みですか?』 桂望実 / 著 (KADOKAWA) 『基本調味料で作る5分麺』 市瀬悦子 / 著 (主婦と生活社) 『筆ペンだからすぐ描けるほっこり絵がみ』 岩井正人 / 著 (日本文芸社) 【児童書】 『すいかのたね』 グレグ・ピゾーリ / 作、みやさかひろみ / 訳 (こぐま社) 『すごすぎる天気のお話』 荒木健太郎 / 著 (KADOKAWA) 『そらめくんのまいにちはたからもの』 なかやみわ / さく (小学館) 『おはよう!げんき? -ありさんどんどんのぼったら-』 村上勉 / 絵 (講談社)

第15回 秋葉区美術展 作品募集 【出品部門】 日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真 【作品の搬入】 11月13日(土) 9:00~12:00 新津美術館に直接持参 ※詳細については、小須戸地区公民館に備え付けの募集要項をご覧ください。 【会期】 11月20日(土) ~28日(日) 午前10時~午後5時 (※最終日は午後3時まで) 【会場】 新潟市新津美術館 (秋葉区蒲ヶ沢109-1) 【問合せ】 新津地区公民館 電話:0250-22-9666

短歌 川柳 俳句 夏草やつぎつぎ生まる千の風 里山の風に吹かれて今朝の秋 万の蓮ゆるる湖畔をニコニコと 夕焼けて浮かぶお寺のシルエット オカリナを吹く女かこむ夏の山 渾身の力でかみつく蟻の意地 コロナ禍の憂さと和ませるのうぜん花 空蟬と猫の睨みと縁の下 食欲は無いがスイーツならいける 大の字に寝てる娘に欲はない 広告の一円安に飛んで行く 遠い昔、欲しがりません勝つまでは 欲少し捨てて肩の荷軽くする 欲張って楽しい日々を送りたい 少しでも余計に欲しい給付金 卓球界夢が成就し最高だ(水谷・伊藤組) 時過ぎて老いたる家は賑わいの 声も消えゆき解体進む 両親に貰いし命永らひば 変りゆく身を労わり生きなむ 彼岸花行列組んで風に乗り 野菊も咲いて秋もすぐそこ 雑草も名前を知ればいと嬉しい 鎌の手止まるトキワハゼの花



知学(地学)健康ウォーク 地域の知られていないお宝探検! 第4弾「大沢・鎌倉」編 大沢・鎌倉のさまざまな史跡を巡って、お宝探し行程約5キロ、3時間かけて歩きます。みんなで楽しく健康的に歩きませんか! ◆日時 令和3年10月23日(土) 小雨決行 8:30「フリースクールP&T」駐車場集合(新潟市秋葉区天ヶ沢253) 8:45出発 11:45到着・解散(予定) ◆参加費 300円(保険料・参加費)当日受付でお支払ください。 ◆募集人数 先着30名(小学生以下は保護者同伴をお願いします。) ◆行程 感応寺~大沢~神明宮~番次郎坂 ~鎌倉~三国街道中通り~大沢

大沢地内の竹藪 ◆申込方法 下記の事務局にある参加申込書に記入の上、お申込みください。 ・小須戸まちづくりセンター 電話0250-25-7069 ・小須戸地区ふれあい会館 電話0250-38-3151 ◆申込締切 10月15日(金)までをお願いします。 ◆問合せ先 高野豊さん 携帯:090-4098-4356 ※動きやすい服装と靴でお越しください。飲み物、タオル等は各自でご用意ください。予め発熱や体調の優れない場合は参加をご遠慮下さい。マスク着用等、感染防止対策をお願いします。 主催:小須戸コミュニティ協議会/山の手コミュニティ協議会/小須戸地区スポーツ振興会 ※この事業は新潟市の補助金を受けています。 ※新型コロナウイルスの感染が拡大した場合には、やむを得ず中止とする可能性もあります。

山の手コミ協よりお知らせ 公民館報7月号でお知らせした「山の手ふれあいまつり」の開催日について、新型コロナウイルス感染拡大状況を踏まえ、次のとおり延期します。当初:9月18日(土)→延期日:10月30日(土) ※感染状況によっては、再延長または内容を一部変更する場合があります。花火募金受付中です。 【問い合わせ先】 山の手コミュニティ協議会 電話0250-38-3151